

あかまつ たより

基本理念

愛の心で医療・ 和の心で 励む心で
福祉に奉仕を 協力一致を 創意工夫を

基本方針

1. 患者さまの尊厳を守り、患者さま中心の医療を提供する
2. 安全安心とともに患者さまの生活の質にも配慮した環境を提供する
3. 高い知識と技術を習得し、自己実現を推進する
4. 多職種の連携を深め、できる限り患者さまの自立を支援する
5. ありまこうげんグループ全事業とともに地域に貢献する
6. 患者さま、ご家族さまからのご意見を尊重し、守秘義務を守り、人権に配慮した医療を提供する

新年明けましておめでとうございます。今年一年が皆様にとって素晴らしい年でありますよう心よりお祈り申し上げます。本年もどうぞよろしくお願い致します。さて、コロナ禍での生活や事業活動も3年が過ぎ、すっかり「Withコロナ」の時代となってきました。昨年は第7波の影響が大きく、各施設でもクラスターが発生しました。ご利用者やご家族の皆様には面会等自粛要請もあり、不自由な環境を強いられる形となりましたこと、深くお詫び申し上げます。

今年こそは少しでも平穩に過せるよう、安心安全を最優先にグループ各事業に取り組んで参ります。職員がそれぞれに成長できる環境と法人の将来の可能性を描きながら今年も邁進する所存です。「ありまこうげんグループ」さらさら構想2025」では、昨年11月末に竣工した病院新棟「Ailing棟」が2月より開設いたします。地上4階、1階から3階までが救急急性期病棟で、各フロア48床全室個室となっております。また、4階にはカフェラウンジを設けます。日頃頑張っている職員の憩いの場として利用してもらおう



社会医療法人 寿栄会 理事長 鈴木 実

新年のご挨拶
「2023年、新たな年を迎えました。」

ことで、福利厚生の実を図っていただければと思っております。

また、訪問看護ステーション6か所目となる「ありまこうげん西北」が、昨年12月より西宮市平木町に開設、地域包括ケアシステム推進への取り組みが実践されています。

さらに2023年度には、精神障がい者のグループホームや相談支援事業所の整備を進めていく予定です。そして、認知症高齢者施設として26年間親しまれてきた老健施設「青い空の郷」も老朽化が目立っており、2024年度の着工を目標に新たな老健施設整備計画を立案していきます。グループ各事業、地域のための社会資源として皆様のお役に立てるよう鋭意努力する所存です。

2023年度のテーマは「みんなが笑顔」です。当グループが目指す「利用者さまと共に歩み、仲間と共に解決し、地域と共に生きる」の実現に向かって、今年一年頑張っております。出会いは導き、何が来ても、感謝です。今後とも何卒ご指導ご鞭撻のほどお願い申し上げます。



院長 藤 慶

新年のご挨拶

新年あけましておめでとうございます。

皆さまにおかれましては、旧年中はご指導ご鞭撻を賜りまして誠にありがとうございました。昨年を振り返ってみると、一昨年と同様にコロナに振り回された二年でした。当院でも2度、計4病棟でコロナクラスターの発生を認め、濃厚接触者を含め出勤できないスタッフも多く、病棟運営に多大な影響をもたらしました。しかしながら、全職員一丸となり同じ方向を見ることにより、救急患者さまの受け入れを止めることなく乗り切り、地域の精神科救急医療体制の確保に寄与できたと自負しております。そんな中、ありまこうげんホスピタルは2022年12月より救急受入体制の常時対応型病院となりました。今後24時間365日、患者さまの受け入れを堅持し、地域医療に少しでも貢献できるように最善を尽くしてまいります。

現在（2022年11月14日現在）第8波の入り口に立たされておりますが、感染対策の徹底を図り、救急患者さまの受け入れを止めることのないよう努めてまいります。

本年も、皆さま方からのご指導ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

ARTIMARKOUGEN

2023.1

冬号

社会医療法人 寿栄会
ありまこうげん
ホスピタル

精神医学講座を実施しました

人材育成グループ 係長 有馬 眞紀

演題：「現在、これからの臨床で診る不安や強迫 ～うつ病との関連およびCOVID-19感染症の影響を含めて～」
講師：松永寿人先生（兵庫医科大学精神科神経科学講座 主任教授）



昨年11月17日、兵庫医科大学より松永先生にお越しいただきご講演を賜りました。『治す目的がある』ことが治療に効果的であるということについて、事例を交えてお話しくださいました。

参加した職員からは「強迫性障害や不安障害の疾病理論、状態像が非常によく理解できた。」「うつ病や統合失調症と強迫性障害を併発されている患者さまの場合、行為そのものを止めることではなく、治療の意志をもつ

ことに意識を向けてもらえるよう、関っていきたいと感じた。」「病棟間・他部門との間で、患者さまの目標を共有することが大切だと感じた。」などの感想をいただいております。部門あるいは職種を越えたチーム医療の重要性や、患者さまへのよりそい方について改めて考える良い機会となったようでした。

今後も、各委員会において職員の知識向上に役立つ研修を企画し、患者さまや利用者さまに対するケアの質の向上に貢献していければと存じます。

第8回学術交流会「医療・介護・福祉の未来を考える ～次世代技術の活用と温もりあるケアの実践～」を開催しました。

診療支援部 薬剤科 科長 中井 幸子



新型コロナの第8波が危惧される中、厳重な感染対策のもと、第8回学術交流会を2022年12月4日に開催いたしました。

午前の部の特別記念講演では「精神科診療におけるロボット診療の可能性」と題し、熊崎博一先生（長崎大学大学院医歯薬学総合研究科未来メン

タルヘルス学分野教授兼長崎大学病院地域連携児童思春期精神医学診療部部長）にご講演を賜りました。従来の「人と薬」が中心の精神科医療から、「個別化」、「デジタル医療」への急速な転換期において、多種多様なロボットの実臨床への活用場面が顕在化してきたと感じました。

午後の部では、業務改善への取り組みや個性を重視したケアの提供を通して得られた成果の考察や症例の報告など、法人各部門から9演題の学術発表が行われました。今年度のタイトルにもある、「次世代技術や温もりのある個別ケア」を実感し、各部門のコアな活動を知ることができる良い機会となりました。

今後も求められるニーズに応え、地域に貢献できるよう研鑽を重ね、質の高い医療の提供に取り組んでまいります。



地域活動報告

地域交流センター センター長 岩井 清司



神戸市北区の「地域提案型活動助成」の対象事業である「日本の伝統文化に触れる教室」第3弾書道教室が9月16日(金)と10月21日(金)の2回、「ふれあいの里おくっちょ」で開催されました。

書道教室は本年度が初めての開催でしたが、1回目、2回目とも14名の受講生が集まりました。数十年ぶりに筆を握るという人、学生時代以来という人等も少なからずおられ、楽しみとともにちょっぴり緊張感も漂っていました。

教室の進め方は、受講者が好きな文字を墨書してその都度先生に提出し、その場で添削してもらうとともに、先生が書いてくださるお手本を参考にして更に良い作品に仕上げる、というものです。「楽しみながらやりましょう!」というのが先生の冒頭のお言葉でしたが、その言葉どおり、受講者はおのこの楽しみながら筆を走らせていました。

第2回目の最後には、記念として各自最も好きな文字を色紙にしたためました。1時間半の教室でしたが、あっという間に時間が過ぎていきました。



管理栄養士の おすすめ簡単レシピ

簡単！白菜のピリ辛漬け



【材料(4人分)】

- 白菜……………1/8株
- 塩……………小さじ1/2
- 醤油……………大さじ2
- 酢、白いりごま……………各大さじ1
- 砂糖、ごま油……………各大さじ1/2
- 鶏がらスープの素……………小さじ1
- 輪切り唐辛子……………1つまみ



作り方

- ①白菜は1~2cmの幅にざく切りにして、塩をもみこむ。5分ほど置いたら水気を切る。
- ②醤油、酢、白いりごま、砂糖、ごま油、鶏がらスープの素、唐辛子を加えてよく混ぜたら、10分程度漬け込んで出来上がり。

はくさい



《低カロリーで栄養が豊富!》

何気なく食べている白菜には、ビタミンCやカリウム、食物繊維が含まれています。ビタミンCには免疫力向上させる働きがあり、コラーゲンの生成にも欠かせない栄養素でもあるため、健康や美容が気になる方にはオススメです。ただ熱に弱い栄養素なので、生で食べるとより効果的です。



患者さまの権利

当院職員は、患者さまには以下の権利があることを十分に認識し、これらの権利を最大限に尊重して、日常の診療活動を行います。

1. 人格を尊重される権利
2. 良質で安全な医療を平等に受ける権利
3. 情報を知る権利
4. 自己決定の権利
5. 個人情報の秘密が守られる権利
6. 入院患者さまの通信・面会を自由に行える権利
7. 入院患者さまの退院請求を行う権利及び処遇の改善を求める権利

外来担当医表

診療時間：9時30分～12時30分
（受付時間：9時00分～12時00分）

	月	火	水	木	金	土
精神科	石飛大 内	福西野	高橋宗	岡本	大澤井 都	岡本井 松
歯科	—	山田	—	山田酒 谷	—	—
内科	—	—	南	—	—	—

※医師の都合により、変更となる場合がございますので、予めご了承下さい。

※歯科診療は、入院または通院されている患者さまを対象とさせていただきます。

精神科デイケア

お知らせコーナー

『桜の咲く丘』

デイケアでは年に一度の企画で遠足を実施しており、行き先は毎回、デイケア利用者の皆さまと話し合いで決めていきます。
今年度は、有馬温泉駅周辺から



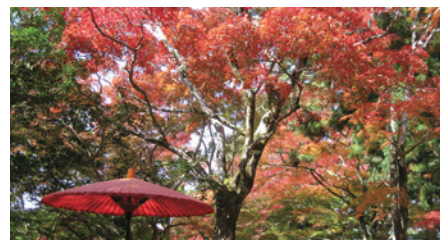
秋の遠足だより

瑞宝寺公園までの散策。病院バスと電車を利用し、スタツフを含め総勢32名で出かけました。
当日は申し分のない晴天に恵まれ、紅葉真っ盛りで気分も弾みました。有馬温泉駅周辺のお店巡りも楽しみながら瑞宝寺へ。体力のある方は先へ先へと進んでおられました。中々の勾配がある道のりでしたので、休憩をはさみながらやつとこのことでたどり着かれた方もおられました。
それでも到着すると、活き活きとした表情を浮かべる利用者の皆さま。赤や黄色に染まった枝葉を通して見る日差しは美しさに疲れも吹き飛びます。一緒に食べたお弁当や温泉饅頭、有馬温泉街での足

湯、集合時間までの会話など、普段のデイケアとは一味違う貴重なひと時を過ごすことができました。
当日はもちろん帰ってきてからも、思い出話や次の行き先の相談などで会話が盛り上がるのが、遠足の良いところ。参加された方々の日々の活力となれば幸いです。

湯、集合時間までの会話など、普段のデイケアとは一味違う貴重なひと時を過ごすことができました。
当日はもちろん帰ってきてからも、思い出話や次の行き先の相談などで会話が盛り上がるのが、遠足の良いところ。参加された方々の日々の活力となれば幸いです。

湯、集合時間までの会話など、普段のデイケアとは一味違う貴重なひと時を過ごすことができました。
当日はもちろん帰ってきてからも、思い出話や次の行き先の相談などで会話が盛り上がるのが、遠足の良いところ。参加された方々の日々の活力となれば幸いです。



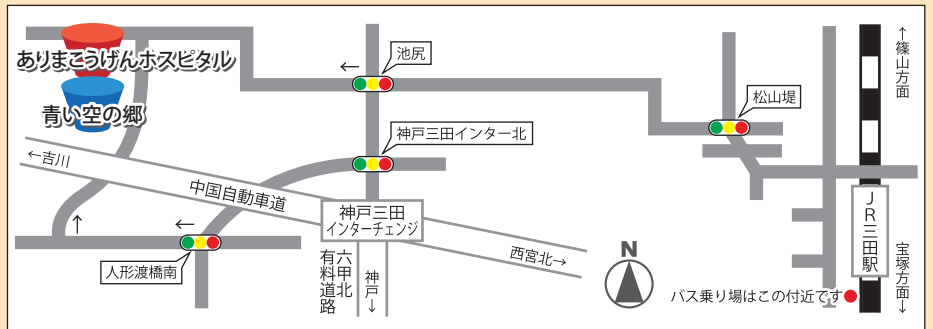
A-wing 棟が竣工しました 法人本部事務局

当法人におきまして兼ねてより建設しておりました「ありまこうげんホスピタルA-wing棟」が、おかげをもちまして昨年11月末によく竣工し、2月の完全供用開始に向けて準備を進めております。

このあと引き続き、「地域の皆さまに安全に安心してご利用いただける親しみやすい病院」を目指し、N棟の改修や周辺環境の整備等を進めてまいります。工事期間中は、騒音や振動などのご迷惑をおかけいたしますが、ご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。



- 紙面内容 ●
- 1面 新年のご挨拶
- 2面 精神医学講座を開催しました
・学術交流会を開催しました
- 3面 地域活動報告
・おすすめレシピ
- 4面 デイケアからのお知らせ
・外来担当医表
・A-wing棟が竣工しました



- お車の場合
★六甲北有料道路、又は中国自動車道からお越しの場合は…
・信号「神戸三田インター北」を北（直進）→0.6km→信号「池尻」を西（左折）1.8kmです。
・信号「神戸三田インター北」を西（左折）→0.6km→信号「人形渡橋南」を西（右折）→1.3kmを（右折）0.5kmです。
- 電車の場合
JR・神戸電鉄をご利用の方は「三田駅」下車、無料送迎バスをご利用下さい。

社会医療法人 寿栄会

ありまこうげんホスピタル
 よりそう。 TEL:078-986-1115 / FAX:078-986-1850
 〒651-1512 神戸市北区長尾町上津 4663-3
<http://www.arimakougen.or.jp>

